

塔南 News ～ とうなんってどうなん

京都市立
塔南
高等学校
Tel (075) 681-0701
お問い合わせ 企画推進部



Web を Check!

「先生」として学校現場で活躍中です！！

～教育みらい科卒業生（1～3期生）～



笑顔で教壇に立つ
←嶋田三四郎教諭
(弥栄中[現開晴中]出身)
「生徒たちの成長を応援できるのが、教師という仕事のやりがいだと感じています。」
(日吉ヶ丘高校勤務)

4月現在、教育みらい科卒業生の多くが幼稚園～高等学校の教育現場で先生として奮闘中です。◎幼稚園3名◎小学校22名◎中学校7名◎高等学校2名(京都市、京都府、滋賀県、大阪府、横浜市、私立など)
また、教育みらい科で身に付けた「人間関係形成力」を生かして、他業種で活躍している卒業生もいます。(保育士、看護師、警察官、薬剤師、銀行、電鉄、百貨店、広告代理店、大手進学塾、言語聴覚士、児童自立支援施設など)



部活動ってどうなん？

◆ 主な部活動実績 ◆ ※2015年春～2016年春

- 吹奏楽部 —
 - マーチング・イン・オカヤマ フェスティバル部門 最優秀賞
 - マーチングバンド関西大会 一般の部 金賞・第1位 関西代表
 - マーチングバンド・カラーガード全国大会 一般の部 銀賞・第6位
- 陸上音部 —
 - インターハイ近畿地区予選会 7種目出場 3種目入賞
 - 全国インターハイ 女子7種競技第7位 男子110mH出場
 - 近畿ユース陸上大会 7種目+リレー3種目出場 5種目入賞
 - 日本ユース選手権大会 男子110mH第5位 男子円盤投げ第7位 男子走高跳出場
 - 近畿高校駅伝 男子出場 ●日本ジュニア室内陸上 男子60mH第2位
- 男子球音部 —
 - 選手権大会京都府予選ベスト8 ●春季大会 ベスト4 (2016年 5月8日現在)
- バドミントン音部 —
 - 全国高等学校バドミントン選手権大会京都府予選 学校対抗戦 女子 ベスト16
- 女子バスケットボール音部 —
 - 第63回京都府高校新人大会兼第26回近畿高校新人大会府予選 ベスト16
 - 平成27年度京都市立高等学校夏季バスケットボール大会 準優勝
- 弓道音部 —
 - 全国高校総体弓道大会京都府予選会 男子個人8位
 - 京都府高等学校弓道選手権大会 新人の部 男子個人6位 個人の部 女子5位
- 書道音部 —
 - 第8回全国高校書道パフォーマンス甲子園予選 近畿9位
 - 第20回全日本高校・大学生書道展 準優秀賞2名
- 新声同音部 —
 - 第39回全国高等学校総合文化祭(滋賀大会) 新聞部門 出場
- 演劇研究音部 —
 - 京都府高等学校演劇連盟中部支部演劇コンクール 出演 ●冬劇祭 参加
- 科学音部 —
 - 京都科学グランプリ2015 1STステージ京都科学コンテスト 出場
 - 第5回科学の甲子園全国大会京都府予選会 出場

進路ってどうなん？

～卒業生&旧担任からのメッセージ～

京都教育大学 教育学部 発達障害教育専攻
教育みらい科 永井 志保 (京都市立梅津中学校出身)



私は中学生の頃、学校に通えない時期があり、多くの方が熱心に支えて下さいました。「私も支援を必要としている子どもたちに、生きる力、勇気、元気を与えられる先生になりたい」と思い、みらい科に入学しました。入学後は、他国の教育現場や様々な教育課題を学んできました。特に学校現場実習では、見えないところでの先生方の努力のおかげで学校生活が笑顔で輝くことを実感しました。私にとってみらい科の3年間は、同じ道を目指す仲間が集まり、お互い高め合うことでできた一生の宝物だと思っています。みなさんも、この教育みらい科ですてきな3年間を送ってみませんか？



旧担任 萩原 耕太郎

人は支え合って生きている。何事にも一生懸命な永井さんに支えられ、周囲の人たちも自分の目標に向けて頑張っていくことが出来ました。人を支えることは、自分を成長させるきっかけに、人に支えられることは、感謝の気持ちを育むこととなります。特別支援教育という目標を定め、希望大学合格を成し遂げました。今後、さらに成長した彼女の姿を見ることを楽しみにしています。

滋賀大学 教育学部

普通科 細見 彩華 (向日市立勝山中学校出身)



私は陸上部に所属していました。ほぼ毎日練習がありましたが国立大に進学したいという思いがあったので、日々の学習を疎かにしないよう心掛けていました。本格的に受験勉強を始めてから周りの人たちが進路を決めていくと不安にもなりましたが、大学に入ったその先の自分の夢を見据えて仲間と支え合うことで頑張ることができました。

私が受験を通して学んだのは、「夢を追うことが頑張る原動力になる」ということです。みなさんも塔南で夢を追い、希望の進路を実現してください。



旧担任 堀場 由香

細見さんは、将来は中学校の教師になるという明確な目標を持っていました。クラブのキャプテンとして忙しい毎日を送っていましたが、日々の授業に対して決して手を抜くことはありませんでした。クラブ引退後は、学校の自習室を利用して、朝は始業前から、放課後は誰よりも遅くまで残って受験勉強に取り組んでいた姿が印象的です。今後も立派に学生生活を送り、教師になって活躍してくれることを期待しています。

関西大学 文学部 総合人文学科

普通科 林 瑞穂 (京都市立七条中学校出身)



私は塔南高校で様々な経験をしました。部活動は弓道部に所属し、弓道というスポーツを通して仲間と協力する力や忍耐力を身につけました。また、2年生の時に、約2週間の留学を経験しました。この経験は私の高校生活の中で最も印象が強く、挑戦して良かったと思っています。大学受験の際には、辛いことも多くありましたが、先生や友達のおかげで進路実現ができました。

高校3年間はあっという間に過ぎてしまいます。みなさんも積極的に挑戦的に行動することを心がけて、塔南高校で多くの経験を積み、充実した高校生活を送ってください。



旧担任 飯島 弘一郎

林さんは、あらゆることに妥協せず、真摯な姿勢で取り組む生徒でした。授業や学級活動ではクラスを引っ張り、部活動や留学などの課外活動でも最高の結果を求めて努力しました。「英語教育を専門とする小学校教員」という明確な目標を掲げて受験勉強に励み、見事希望進路を実現しました。大学では、塔南高校で得たかけがえのない絆を大切にしながら、新たな世界を切り拓いてくれることでしょう。

関西大学 経済学部

普通科 大棚 光 (京都市立松尾中学校出身)



私は塔南高等学校で野球がたくて入学しました。2年半は野球づけの生活でした。3年の秋からの半年はそれまでの2年半と同じ位苦しい受験勉強の日々でした。希望の大学に合格できたのは、自分の目標を決め、日々を大切に過ごせたからです。その力がついたのは、野球のおかげです。高校野球は、「これからの人生を3年間に濃縮したような意義のあるものだ」と教えて頂いた通りでした。精神力を鍛え、友情を深められた仲間や先生方には感謝しかありません。皆さんも、塔南高校で自分にチャレンジしてみてください。



旧担任 久世 三智子

大棚君は人一倍努力家で、何事にも積極的に取り組むことのできる好青年です。3年間硬式野球部に所属し厳しい練習に励みながら、日々の勉強にも地道に取り組んでいました。部活を引退してからの勉強に対する集中力は素晴らしいし、クラスの友人からも一目置かれる存在でした。受験が近づくにつれて不安もあったとは思いますが、常に単語帳を手放さず、平常心で勉強を続ける姿が印象的でした。大学進学後もさらに成長してくれることを期待しています。